



城山

学校だより 7月号

発行日 平成30年7月24日(火)
発行元 妙高市立新井南小学校

1学期終業式

「南っ子は、学校で勉強に、運動に、遊びに、清掃に力一杯取り組みました。特に、7月の猛暑の中、だらけることなく勉強している姿に感動しました。

明日から夏休みです。一人一人が一日を大切に過ごし、素敵な思い出をつくってほしいと願っています。

南っ子の命が一番大切です。体調を崩したり、事故にあったりしないように十分に気を付けてください。特に二つのことに気を付けてください。

一つ目は、川や海での事故です。子供だけで川や海へ行かない。川や海のことをよく知っている人の言うことを守って遊ぼう。

二つ目は、交通事故です。歩道や道路に飛び出さない。キックスケーターなどは歩道や道路で乗らない。自転車に乗るときはヘルメットをかぶろう。自動車やバスに乗るときは必ずシートベルトをしよう。

夏休みを楽しく過ごし、2学期またお互いに元気に会いましょう。」

7月の南っ子



7月4日昼休み

ふむふむ委員会の読み聞かせ



7月18日

2・6年生 そばの種まき



7月18日「サザンスター」

芸達者な子供たち



1年生



2年生



3年生



猛暑の中、真剣に授業に取り組む南っ子たち。1年生も小学生として立派に勉強しています。



4年生



5年生



6年生



学校教育目標「考える子 やさしい子 たくましい子」

新井南小学校が目指している子供の姿です。具体的な姿として、私はこう考えています。

「考える子」：身の回りのことに関心をもって、試行錯誤しながら解決を目指して取り組み続ける。

「やさしい子」：ほかの人の気持ちに思いを寄せて、他者とのかかわり方を考えて行動することができる。

「たくましい子」：忍耐強く困難を乗り越えようとする。

では、そういう子になるにはどんなことが必要になるでしょう。私はこう考えます。

幼い頃から自己選択・決定したことの結果を受け止めて次はもっと良くしようという経験を積んでいる子は、「考える子」へ向かう。大人があれこれと先回りして整えすぎて、何もしなくても困らない生活をしていると「考える子」には向かわない。

幼い頃から愛情を注がれ、美しいものや素晴らしいものに接してきた子は、感性に富み、「やさしい子」に向かう。

基本的な生活習慣が身に付いていて、目標をもって生活している子は、心も身体も健康で「たくましい子」に向かう。

職員にも私の考えを伝え、教育活動の下地としています。

通学路安全調査

夏休み中に当校職員が、子供たちの通学路の安全確保のため、地域を調査します。特に、大阪北部地震でブロック塀が倒れて女児が亡くなった事故を受け、通学路における危険なブロック塀の調査も行うことになりました。

その際、声をかけずに個人のお宅のブロック塀の高さを測ることとなりますことをご了解ください。

SNS

Social Networking Service の略称です。インターネットが急速に普及し、Web 上で全世界とつながることができる仕組みです。便利な面と悪用されて危険な面があります。実際に、未成年者が被害者あるいは加害者となっています。一旦、SNS に載った情報は世界を駆け巡り、完全には削除できません。

SNS が問題視されているのは、この危険な面を十分に理解せずに利用している人が多いこと、子供たちも利用していること、悪用する者がいることによります。

みなさんのご家庭では、どのような SNS 対策をとっていますか。

